

常任委員会

3校區々に徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

交通安全、バス、庁舎管理、防災、防犯、財政、税務、総合計画、広報、コミュニティ、選挙等に関する事

文教厚生委員会

保育園、学校教育、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関する事

経済建設委員会

道路、河川、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関する事

文教厚生委員会

令和3年度 一般会計補正予算 子育て世帯への 臨時特別給付金

「コロナ禍の子育て世帯へ、18歳までの子ども1人当たり10万円の現金給付で、これまでの対象である3年9月分の児童手当受給

者、高校生、4年3月までに生まれた新生児等以外に、新たな対象者を追加するもの。

Q 新たな対象者は。

A 3年9月以降に離婚した人、離婚協議中で事実確認ができる書類を提示できる人、帰国した人等が対象となる。



令和4年度 一般会計予算

行方不明高齢者等の 家族支援

行方不明になる恐れのある認知症の人の家族へのGPS^①機器貸与サービスで、機器の種類を増やし、機器導入費用を助成する内容とするもの。

Q 本予算の積算根拠は。

また、現在の利用者数と利用者が少ない理由は。

A 行方不明歴のある認知症高齢者等登録者42人を対象として算出した。3年度は4人が利用中で、利用者が少ない理由は、リアルタイムで位置情報が把握できない、GPS端末が1種類しかない、認知症高齢者等本人が持ち歩かないためである。

Q 本事業の内容は。

A 家計管理や生活に不安を抱えるひとり親世帯等の人に、ファイナンスプランナーとの個別相談事業を実施。収入・支出管理等の家計管理能力の向上と、自立支援を図る。対象者は60人で、10日間実施予定。

敬老事業の代替で、3年度にCSWの増員を議論し、4年度は3人から6人へ増員するもの。

Q 関連予算が3年度と同額の理由は。

A 3年度までは、3人がCSWと生活支援コーディネーターを兼務しており、3人とは別で就労的活動支援コーディネーター1人と知多北部広域連合予算の認知症地域支援推進員を他と兼務で3人配置していた。4年度からは、兼務する6人の配置により、町の予算は増額せずに増員できた。

Q 4年度から1人4役を担うが、仕事量に見合う人件費か。

また、2人で2地区とした理由は。

A 兼務内容は異なるが、相談支援やアウトリーチ等、内容は類似しており、業務量の大幅増加はないと見込んでいる。

地域で顔をつなぐことが重要な業務であり、人

事異動があっても関係のつなぎ直しがしやすいと考えている。

小中学校施設整備費の増額

長寿命化計画や学校トイレ改修計画に基づく工事、産業医の指摘で必要になった工事等の計上により増額するもの。

Q 森岡小と石浜西小の空調設備設置工事設計業務は、どの部屋の計画か。

A 森岡小は6年度にクラス増の見込みがあるため、普通教室になる予定の部屋、石浜西小は図書室である。



▲空調設備が設置される2小学校

語句説明

- ① GPS…Global Positioning Systemの略称。人工衛星からの電波を受信し、現在位置を特定するシステム
- ② CSW…制度の狭間の問題等を地域課題と捉え、解決に取り組む人

総務 委員会

消防団条例の一部改正

国が非常勤消防団員の報酬等の基準を策定したことに伴い、年額報酬を31500円から36500円へ引き上げる等の改正を行うもの。

Q 消防団員の担い手不足解消のための施策は。

A 県の消防団加入促進事業費補助金等の活用や消防団員の意見を聞いた上での幅広い周知啓発を実施する。

令和3年度 一般会計補正予算

消防管理費の消防団

詰所改修工事について、工事箇所と築年数は。

A 緒川分団詰所で、昭和53年に建築。



▲緒川分団詰所

Q たばこ税の増額理由は。

A 在宅勤務の普及等により、町内での販売本数が増加したため。

令和4年度 一般会計予算

DX推進課の新設

DX^①推進課の新設
4年4月の機構改革でデジタル化の加速に取り組むためにDX推進課が新設される。

Q DX推進課で実施する内容および住民の利便性向上に向けた取り組みは。

A 3年7月に国から自治体DX推進手順書が提示されており、記載された重点取組事項に対応する。電子申請ができるぴったりサービスを導



▲新設されるDX推進課

入し、住民の利便性向上を図る。

公共施設等の管理

本町の公共施設は、今後、一斉に更新時期を迎えるため、長期的な視点に立ち、総合的・計画的な管理を行うもの。

Q 公共施設等整備基金積立金が1億円だが、今後の増額見込みは。

A 決算時等の財源の状況により検討していく。

Q 公共施設再配置計画策定の進捗状況は。

また、可能な限りの個別施設計画策定についての考えは。

A 公共施設の現状や課題を整理し、これらを広報紙において住民と共有、町職員とも意見交換を実施してきた。4年度に行う住民との意見交換等の内容を踏まえて計画を策定する予定である。

個別施設は、今後40年程度における方針と実施スケジュールを固めたい。

経済建設 委員会

令和3年度 一般会計補正予算

一 一般会計補正予算

移住支援事業補助金の減額

東京一極集中の是正と町内への移住・定住の促進等を目的とする移住支援事業補助金100万円を減額するもの。

Q 減額理由と過去の実績は。

A 申請がなかったため減額するもので、過去の実績は、県内全体でも2年度で4件、3年度で8件。

Q 町全体の移住促進事業として、チラシを作る等の効果的な展開はできないか。

A 今後、他部署と連携し、町全体の移住定住促進策の展開ができるように検討する。

令和4年度 一般会計予算

一 一般会計予算

プラスチック資源循環促進法^②の施行

4年4月、プラスチック資源循環促進法が施行され、プラ製品の製造から廃棄までの資源循環の促進が図られる。

Q プラ製品の回収について、法律に基づく町の考え方は。

A 法律に基づき、プラ製品の回収に取り組む必要があり、今後、国から示される運用指針等を基に検討を進める。

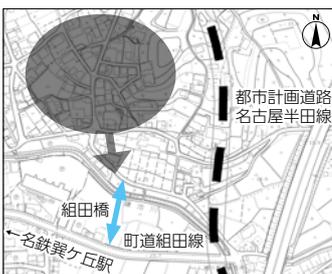


東浦駅西側駅前広場整備

コンパクトなまちづくり計画に基づき、西側駅前広場を再整備するもの。

Q 土地購入費の概要は。

A 駅西側のロータリーの購入を予定。



▲組田橋の計画箇所

道路関連事業

Q 道路維持補修業務委託および交通安全施設維持管理工事における

4年度の取り組み方針は。

A 安全で快適な利用に向けた予防保全型の維持管理を念頭に、ライフサイクルコストの低減に努める。

Q 道路改良事業における組田橋の整備概要は。

A 都市計画道路名古屋半田線の整備に伴い、名古屋半田線にスムーズに出られるよう、緒川新田地区の西釜池、中釜池等から、名鉄翼ヶ丘駅につながる町道組田線に接続する道路整備を行うもの。4年度は、土地評価および用地測量業務を行う。

語句説明

- ①DX…デジタルトランスフォーメーション。進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革すること
- ②プラスチック資源循環促進法…プラ製品ごみの発生減、繰り返し使用、リサイクル、再生可能資源への変換の原則に則り、資源循環を促進する法律